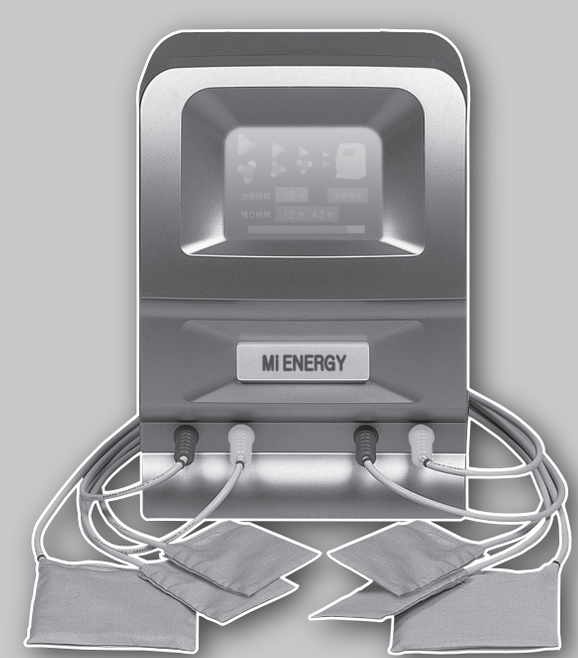
reltec

取扱説明書

電位治療器

Miエナジー ET-21

医療機器承認番号 21500BZZ00602000



- このたびは、Miエナジーをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
- いつでもご覧いただけるように大切に保管してください。

目次

1. 正しくご使用いただくために ……2ページ 1
2. 効能及び効果……4ページ 2
3. 構成……4ページ 3
4. 本体各部の名称と機能 ……5ページ 4
5. 組立・設置方法……6ページ 5
6. 導子極板についての注意事項 ……10ページ 6
7. 治療方法 ……11ページ 7
8. 極板のあて方例 ……12ページ 8
9. 操作方法……18ページ 9
10. 使用後の注意事項 ……23ページ 10
11. お手入れと保管 ……24ページ 11
12. エナジーチェック (ENERGY CHECK) ……26ページ 12
13. トラブル対処方法 ……28ページ 13
14. 仕様……30ページ 14
15. その他……31ページ 15

1. 正しくご使用いただくために

このたびは、Miエナジーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
Miエナジーは、頭痛、肩こり、不眠症、慢性便秘を緩解する電位治療器です。
尚、日本国内仕様のため、安全上及び薬事法により、海外ではご使用出来ません。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

● **下記の表示が付いている文書は、この表示を無視して誤った取扱をすると、ご使用者や他の人への危害及び物的損害が想定される内容を説明しています。**

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱をすると「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱をすると「人が傷害を負う可能性または物的損害が想定される」内容を示しています。

● **下記の絵表示が付いている文書は、禁止事項や指示事項の内容を説明しています。**

禁止	この絵表示が付いている文書は、してはいけない「禁止事項」の内容を示しています。
強制	この絵表示が付いている文書は、必ずしなければならない「指示事項」の内容を示しています。

使用する前に次の事項にご注意ください。

禁止・禁忌

以下に示す人で医師が不適当と判断した場合、使用しないでください。

1. 急性疾患のある人　　2. 悪性腫瘍のある人　　3. 心臓疾患のある人（心臓に障害のある人）
4. 高熱疾患のある人
   体温38℃以上（有熱期）の人（急性炎症症状〔倦怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期にある人。衰弱している人）
5. 妊娠している人　妊娠初期の不安定期又は出産直後の人
6. 安静を必要とする人
7. 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど急性（痛風性）疾患の人
8. 糖尿病などによる高度な抹消循環障害による知覚障害のある人
9. その他重篤な人

併用禁忌

以下のような医療電子機器及び人工臓器は、誤作動を招く恐れがあるので併用しないでください。

1.ペースメーカー等の体内植込型医用電子機器
2.人工心肺等の生命維持用医用電子機器
3.心電計等の装着型医用電子機器
4.人工中耳や人工内耳、金属製の人工心臓弁、金軸性止血クリップ等

⚠ 注意

1.乳幼児、子供、自分で意思表示できない方は、おひとりでの使用はしないでください。
2.身体に異常を感じたときには使用を直ちに中止し、医師に相談してください。
3.導子極板が濡れているときには、使用しないでください。
4.治療中の人に外部の人は触れないでください。

5.次のような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。
付属品のベルトは天然ゴムを使用しています。天然ゴムはかゆみ、発赤、じん麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー症状をまれに起こすことがあります。

⚠ 注 意

分解禁止

- 本体の内部は、高電圧が発生しています。
  絶対にケースをあけないでください。
- 本体及び付属品の分解･修理･改造をしないでください。
- 本体及び付属品を他の用途に使用しないでください。
  感電などのけがや故障のおそれがあります。

火気禁止

- たばこなどの火気を近づけないでください。
- 本体や付属品を暖房器具に近づけないでください。
  火災や故障のおそれがあります。

- 風呂場など、水分や湿気の多い場所では使用しないでください。
  感電などのけがや故障のおそれがあります。
- 本器及び付属品（エナジーチェック、極板）を水につけて洗わないでください。
  液体が内部に入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて使用しないでください。

- 異常な臭い、異常な音、煙が発生する等機器の異常に気付いたときは電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて使用しないでください。
- 製品を落としたり、倒したり、強い衝撃が与えられたときは、すぐに電源スイッチを切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて使用しないでください。

※ 上記の場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- 雷が発生しているときは、使用を中止し、電源コードのプラグを持ってコンセントから抜いてください。
  停電のときは、直ちに電源スイッチを切ってください。

禁 止

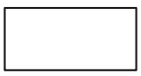
- 電源コードは、束ねないでください。
- 電源コードの上に家具などの重いものをのせないでください。
- 電源コードを引っ張ったり、ねじったりしないでください。

2. 効能及び効果 以下の症状を緩解します。

頭　痛　　肩こり　　不眠症　　慢性便秘

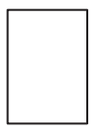
3. 構成 ※下記の内容をご確認いただき、チェック☑をお付けください。

☐ 本体（1台）



☐ 保証書（1部）

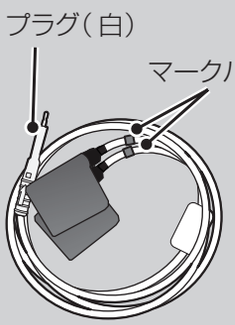
☐ 取扱説明書（1部）



☐ 添付文書（1部）

付属品

☐ 導子極板AG(2本)
（マークバンド：赤色、青色）



☐ 導子極板YG(2本)
（マークバンド：赤色、青色）

☐ 導子極板 AG用カバー小(4枚)

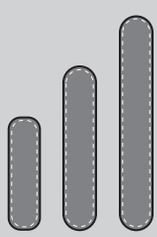
☐ 導子極板 YG用カバー特小(8枚)

☐ 5本指手袋(1組)

☐ ミトン手袋(1組)

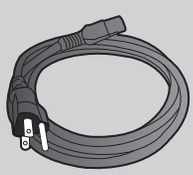
※ 導子極板は1年毎の交換が必要です。

効能や効果を十分に維持する為に、1年毎に交換してください。

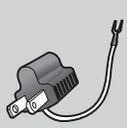


☐ ベルト
大……1本（長さ：120㎝）
中……1本（長さ：　80㎝）
特小W…4本（長さ：　30㎝）

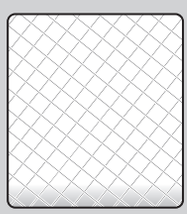
☐ スパイラルチューブ
導子極板…4m仕様:16本
2.5m仕様:10本



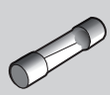
☐ 電源コード(1本)



☐ 接地アダプター（1個）



☐ 絶縁マット(1枚)

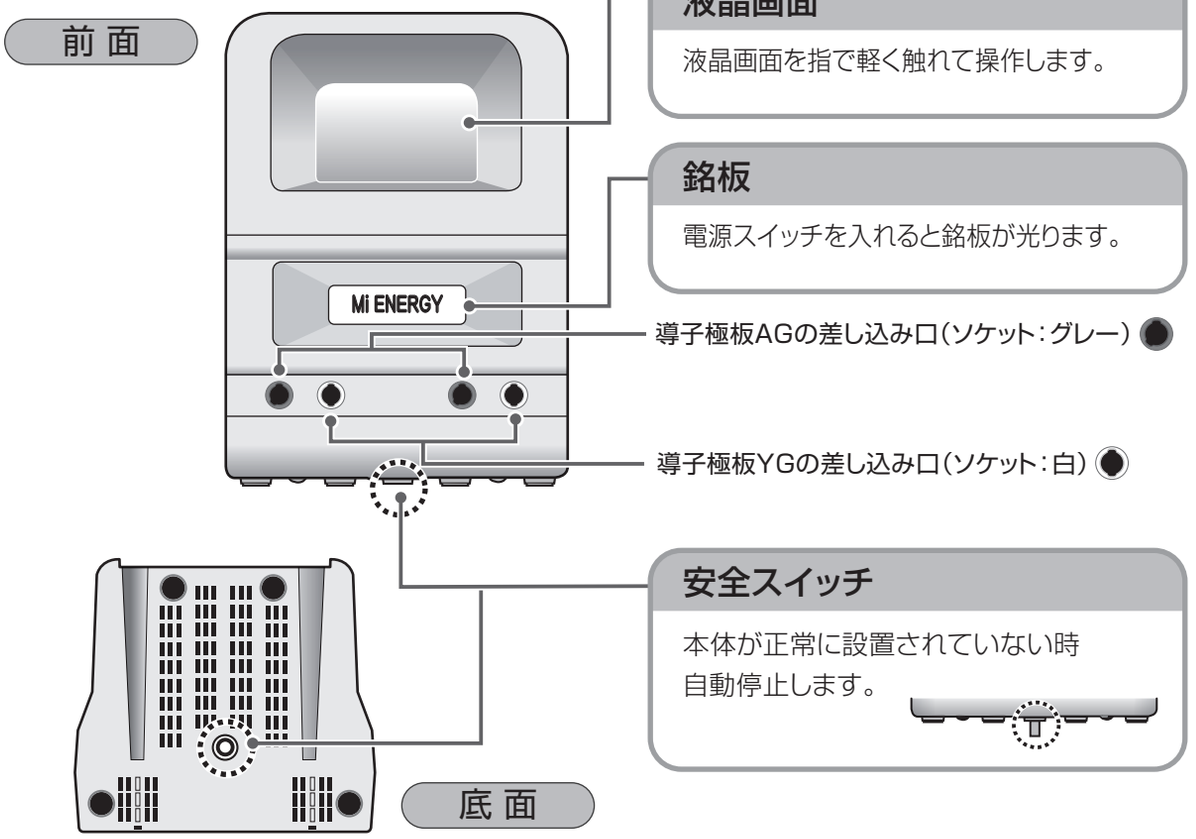


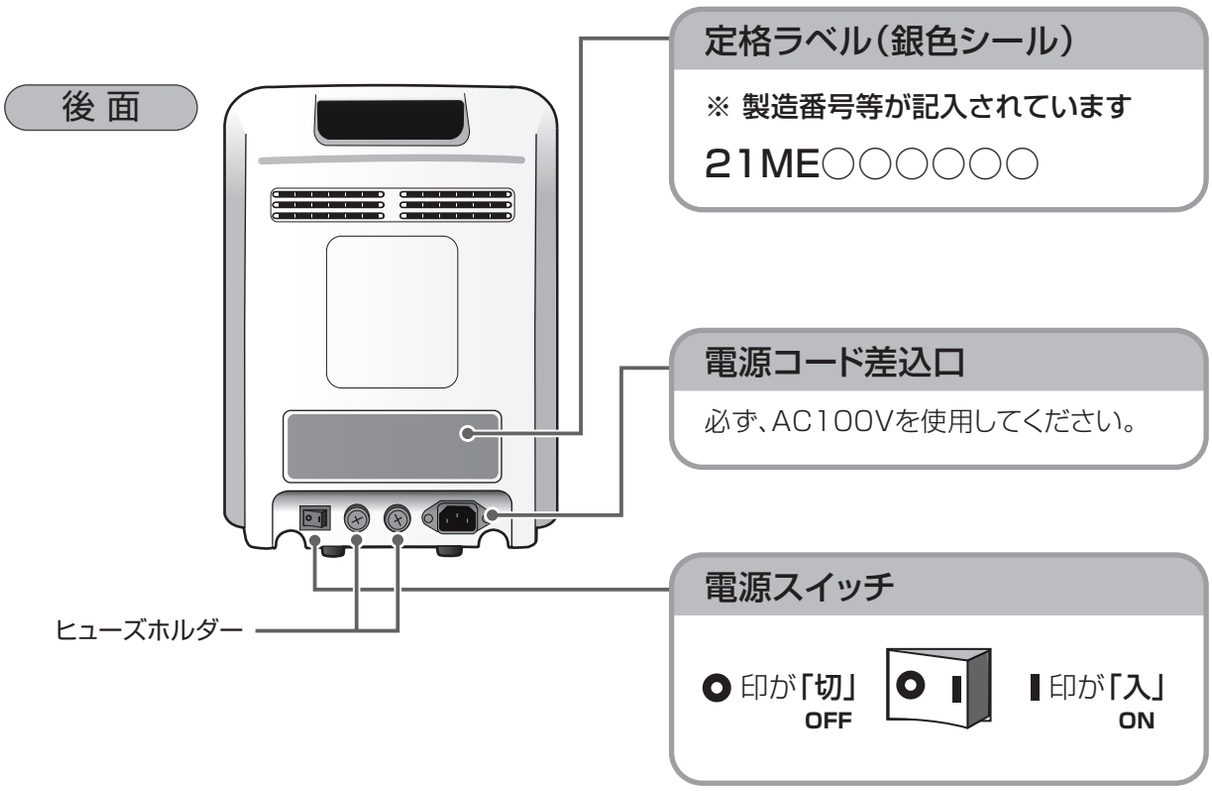
☐ 予備ヒューズ(3A)（1個）

☐ エナジーチェック（1個）

※枠内の付属品はすべて消耗品(保証対象外)になります。

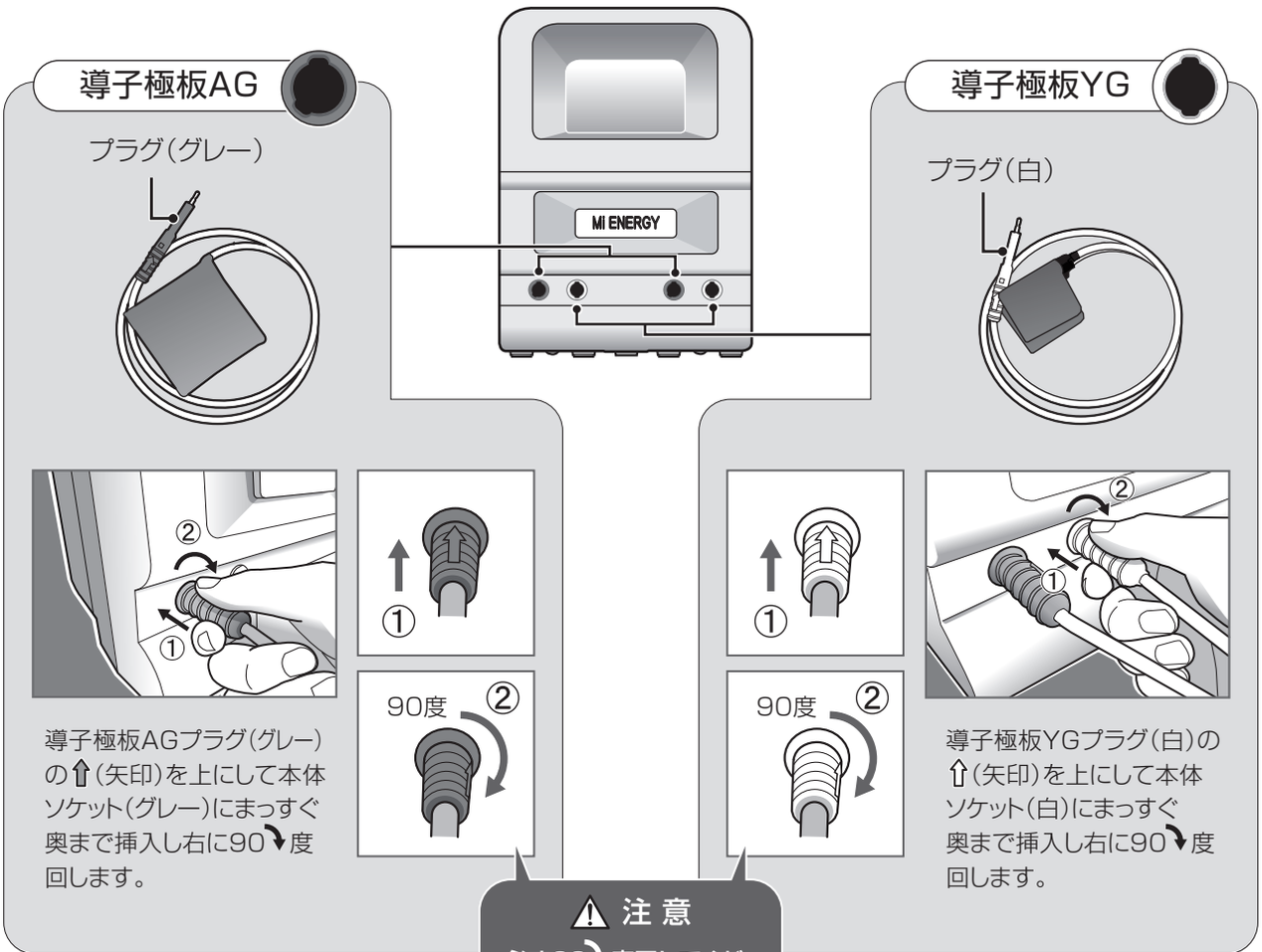
4. 本体各部の名称と機能



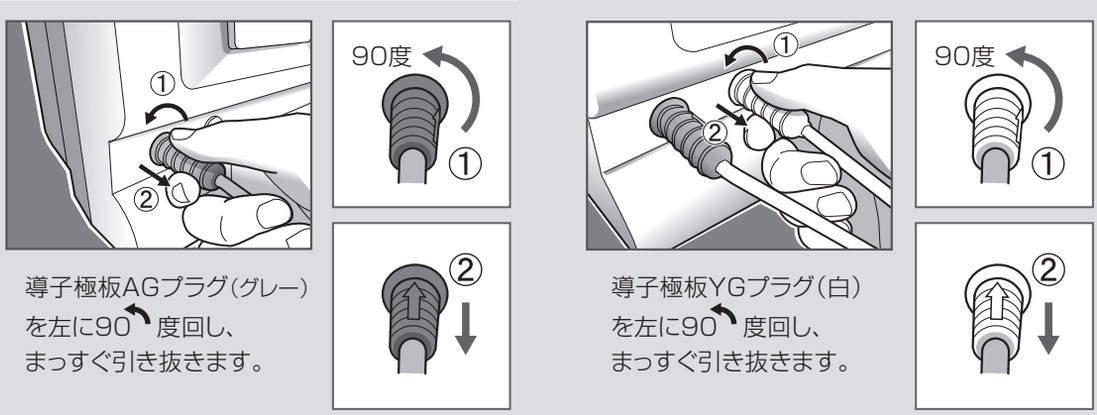


5. 組立・設置方法

1. 導子極板AG・YGの接続

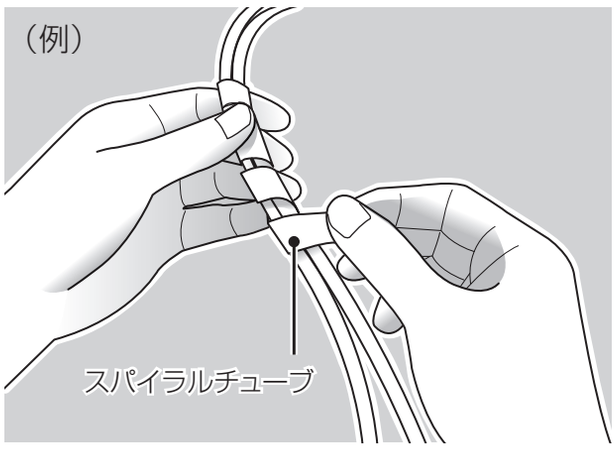


導子極板AG、導子極板YGを取り外す場合



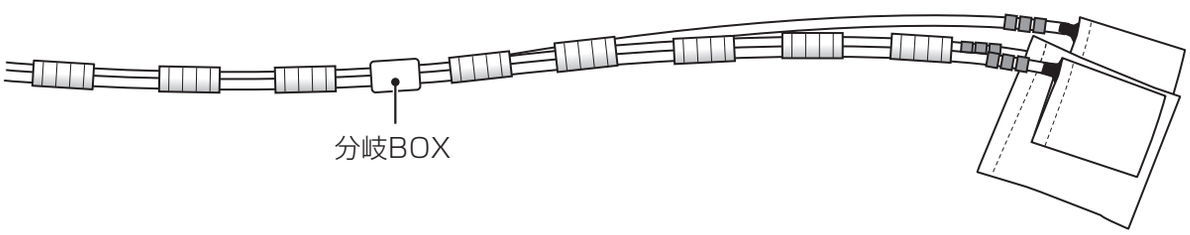
● スパイラルチューブの巻き方例

各導子極板のケーブル同士をところどころ、付属のスパイラルチューブで巻いて束ねてください。



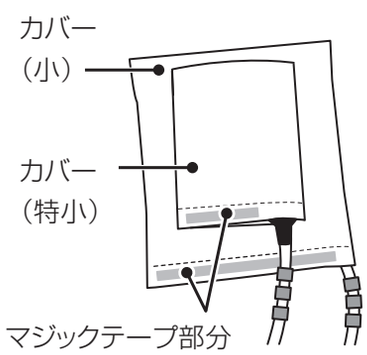
導子極板4mの場合

スパイラルチューブ16本（8本×2セット）



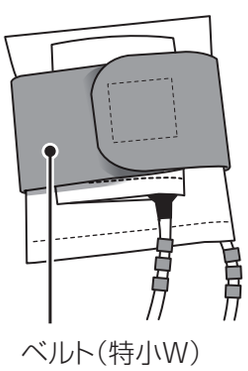
● 極板カバーの取付け方

付属の極板カバーを極板本体に取り付けてください。
袋形状カバーの一辺のマジックテープを開放して極板本体を挿入し、再びマジックテープを閉じます。



● ベルトの使い方

極板を身体に装着するための付属のベルトを用意してください。
長さの異なる大･中･特小Wのベルトがあり、身体に装着しやすいように伸縮性と固定のためのマジックテープが備わっています。

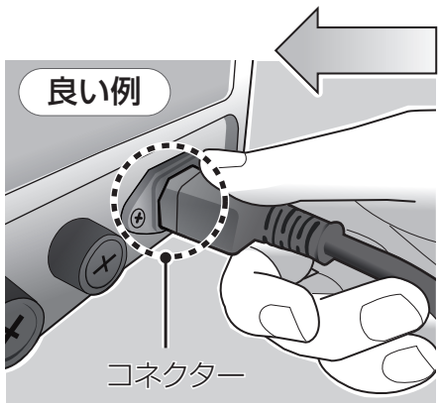


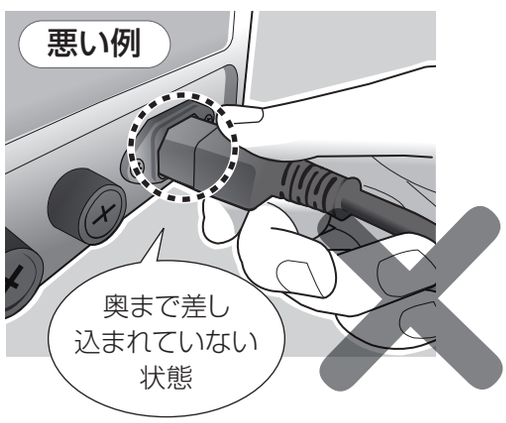
5. 組立・設置方法

2. 電源コードの接続

1 電源コードのコネクターを差し込んでください。

本体後ろの差込口(AC100V IN)に付属の電源コードのコネクターを持ってまっすぐ奥までしっかりと差し込んでください。



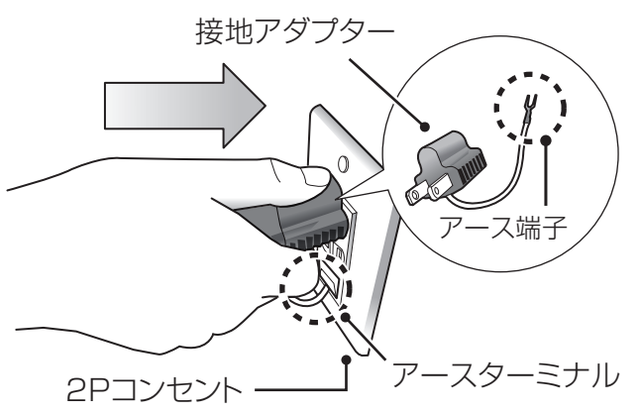


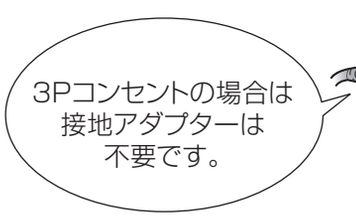
2 コンセントに差し込んでください。

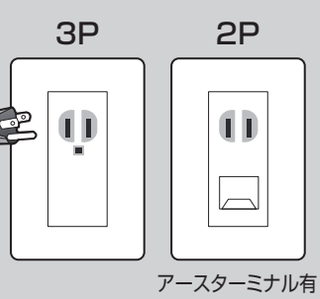
① 直射日光のあたらない強固で安定した平らな場所に本器を水平に置いてください。

② 本器後面の通気孔をふさがないよう、5㎝以上の空間をあけてください。

③ 電源コードのプラグを持って、家庭用交流100Vのコンセントにまっすぐ、しっかりと差し込んでください。





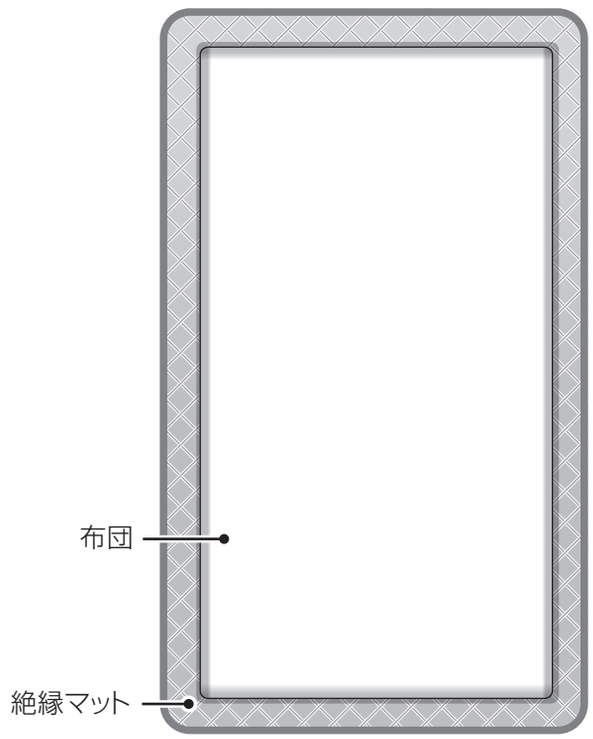


2Pコンセントの場合

3Pプラグに付属の接地アダプターを接続し、アース端子をアースターミナルに接続してください。

3. 絶縁マットを敷く

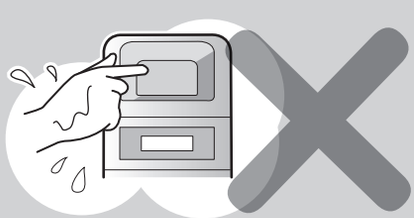
- 絶縁マットを治療ベッドや布団の上または下に敷いてください。
- 治療する部屋の室温を適温に調節してください。



⚠ 注 意

禁止

- 本体や付属品のそばに花瓶や水槽など、液体の入った容器を置かないでください。液体が内部に入ると火災や故障のおそれがあります。
- 振動の多い場所や傾斜、衝撃のある不安定な場所に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど温度が高くなる場所に置かないでください。
- ほこり、塩分、硫黄等による悪影響のある場所に置かないでください。
- 電磁波の発生するマイクロ波治療器からの直射照射や磁気の影響を受ける場所に置かないでください。
- 他の電気製品の近くに置かないでください。
- 機器の上に物を置かないでください。
- 感電や故障の恐れがありますので濡れた手で使用しないでください。
- 他の治療器および電気毛布や電気あんかなどの電気製品との同時使用はしないでください。



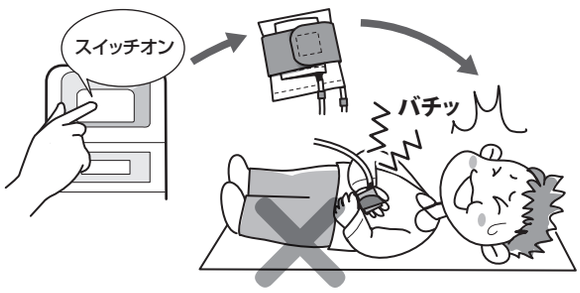
- 金属繊維などの導電性物質を含む布団とともに使用しないでください。
- 各導子極板プラグの本体差込口のソケットに金属棒などを挿入しないでください。

6. 導子極板についての注意事項

次の点に注意して正しく使用してください。

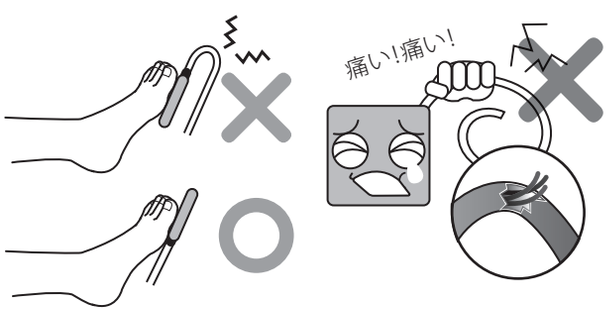
● 必ず極板を装着してから治療を開始してください。

治療を開始してから極板を装着すると極板の破損及び不快な電気的刺激（静電気のような刺激）を感じる場合があります。



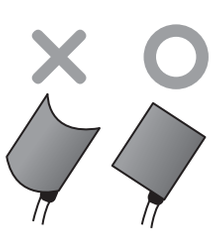
● 断線の原因に…

導子極板のケーブルに無理な力が加わらないようにしてください。
極端に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、小さく束ねたり、重いものを乗せたり挟み込んだりしないでください。ケーブルの寿命を縮め、火災、感電、事故などの原因となります。
またプラグ部分に衝撃を与えると、プラグの損傷の原因となりますのでご注意ください。



● 曲げ過ぎないでください。

極板を装着する際には、過度の締め付け等により曲げ過ぎないように固定してください。
曲げ過ぎると極板の破損の原因になります。



● 金属を接触させないでください。

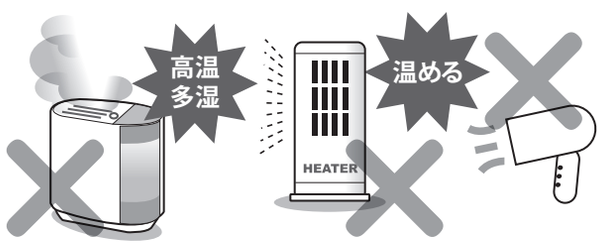
治療中は身体及び極板に金属（ベット、椅子、貴金属等）を接触させないでください。

● 塗り薬、汗に注意!

極板の装着部位が汗で濡れているときや、塗り薬などが塗られているときは、必ず拭き取ってご使用ください。必要に応じて手袋を使用してください。

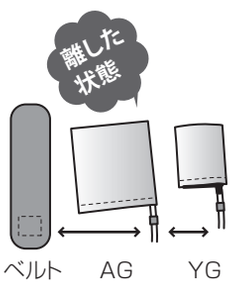
● 高温多湿は極板を痛めます

極板が汗で濡れていたり、湿っている場合は十分に乾燥させてからご使用ください。
ただしドライヤーを使用したり、ストーブにあてるなど高温での乾燥は極板を痛めてしまいますので絶対にお止めください。



● ジメジメ注意!!

治療は各極板の裏表を交互に使用してください。
治療終了後はベルトを外し、極板AG、極板YGを離した状態で自然乾燥させてください。
また付属品のカバーは汗等の成分が付着しますのでこまめに洗ってください。

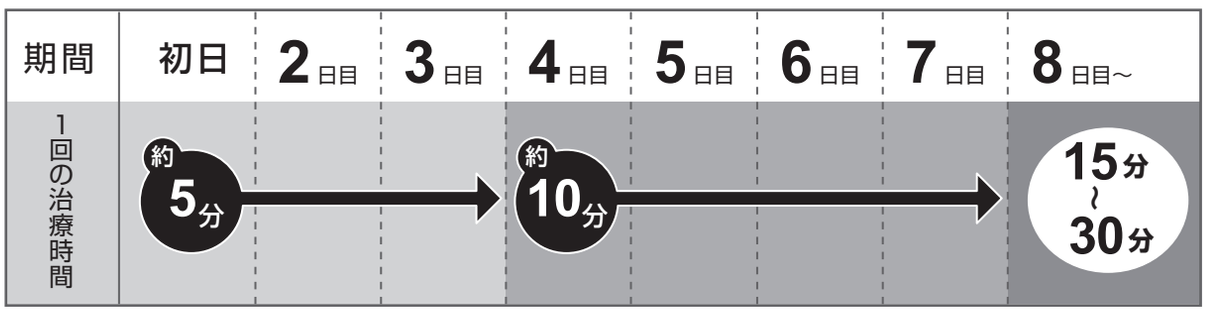


不具合が生じている場合

導子極板に損傷などの不具合が生じている場合、すぐに使用を中止してください。
ご自身で修理をしたりそのまま使用すると危険ですので、お買い求めの販売店もしくは弊社までご相談ください。

7. 治療方法

標準的治療例　1日の治療回数（1～5回）の場合



① 初めて使用されるときは、短時間（約5分）で使用し、治療回数を重ねながら少しずつ身体を慣らしてください。

② 1ヵ月以上使用しなかったときは、使用当初と同じように、短時間（約5分）で使用し、治療回数を重ねながら、少しずつ身体を慣らしてください。

③ 過剰使用は、一時的な身体のだるさを感じるおそれがあるため、年齢、健康状態、体調により治療時間を調節してください。

④ お子様や身体の弱い方など、年齢、体力、体重により、治療時間は20分以内にするなど、適宜、選択してください。

⑤ 医師の指示があるときは、医師の指示に従ってください。

⑥ 上記の表は標準的な治療の一例です。
体調に合わせて期間、治療時間、治療回数を適宜、選択してください。

⑦ 続けて使用せず、治療後と次の治療開始の間は、必ず1時間以上あけてください。

⑧ 各極板の裏表を交互に使用してください。

⑨ 使用の途中で、他の部位または別の人に使用するときは、必ず、治療を停止してから行ってください。

⑩ 身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師の指示に従ってください。

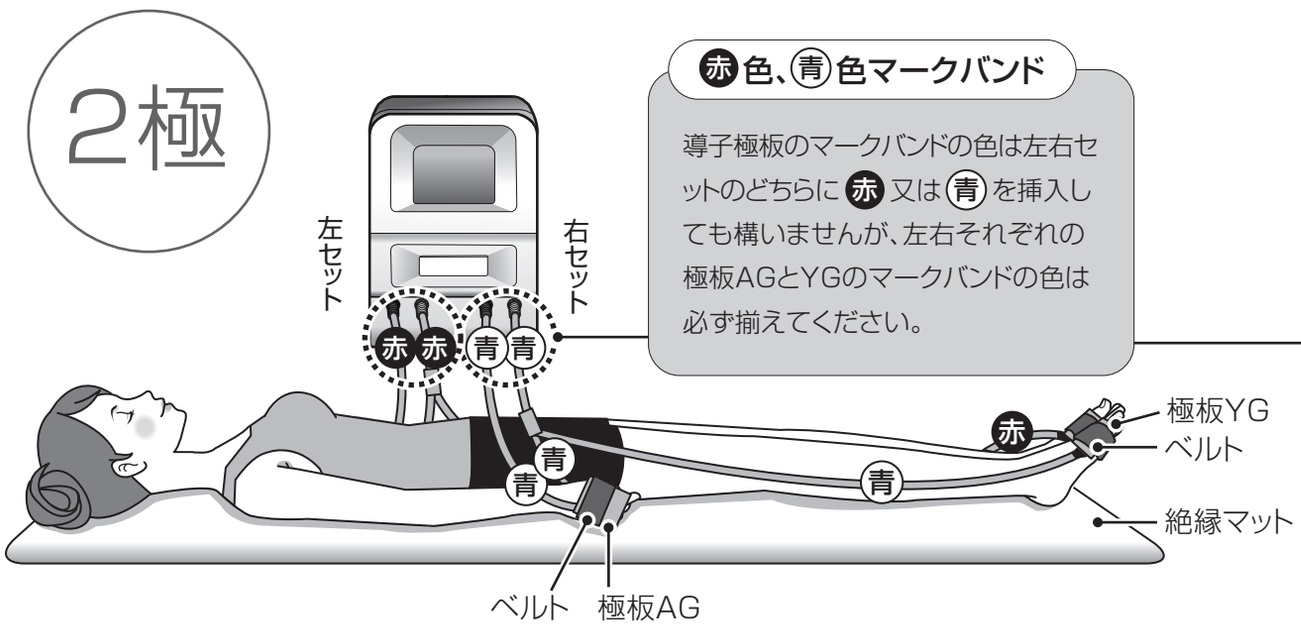
8. 極板のあて方例

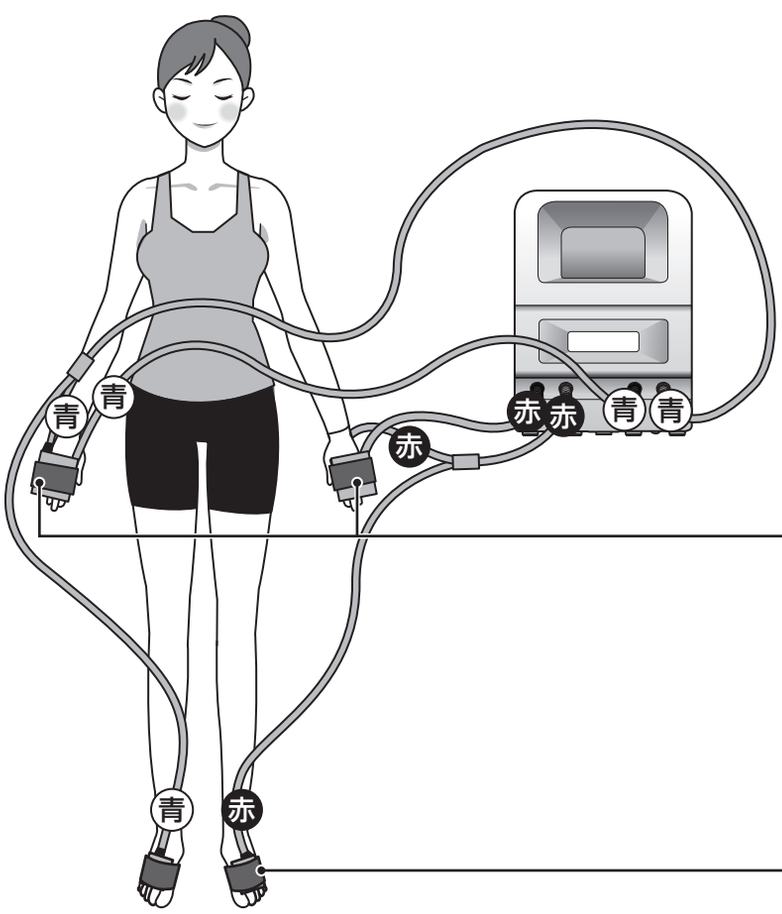
※ 治療を開始する前に、必ず極板AGと極板YGを付属のベルトで適切に装着してください。
極板を装着後、電源スイッチ、液晶画面のキーが正常に作動するか確認してください。

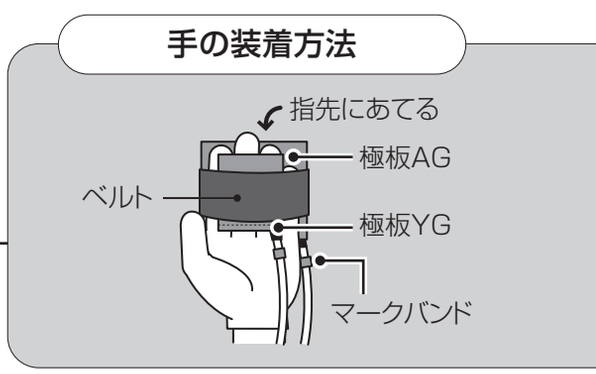
1. 基本のあて方（両手と両足）

頭 痛　肩こり　不眠症　慢性便秘　全てに該当

手背に極板AG、手掌に極板YG、両足の甲に極板YGをあてた状態。







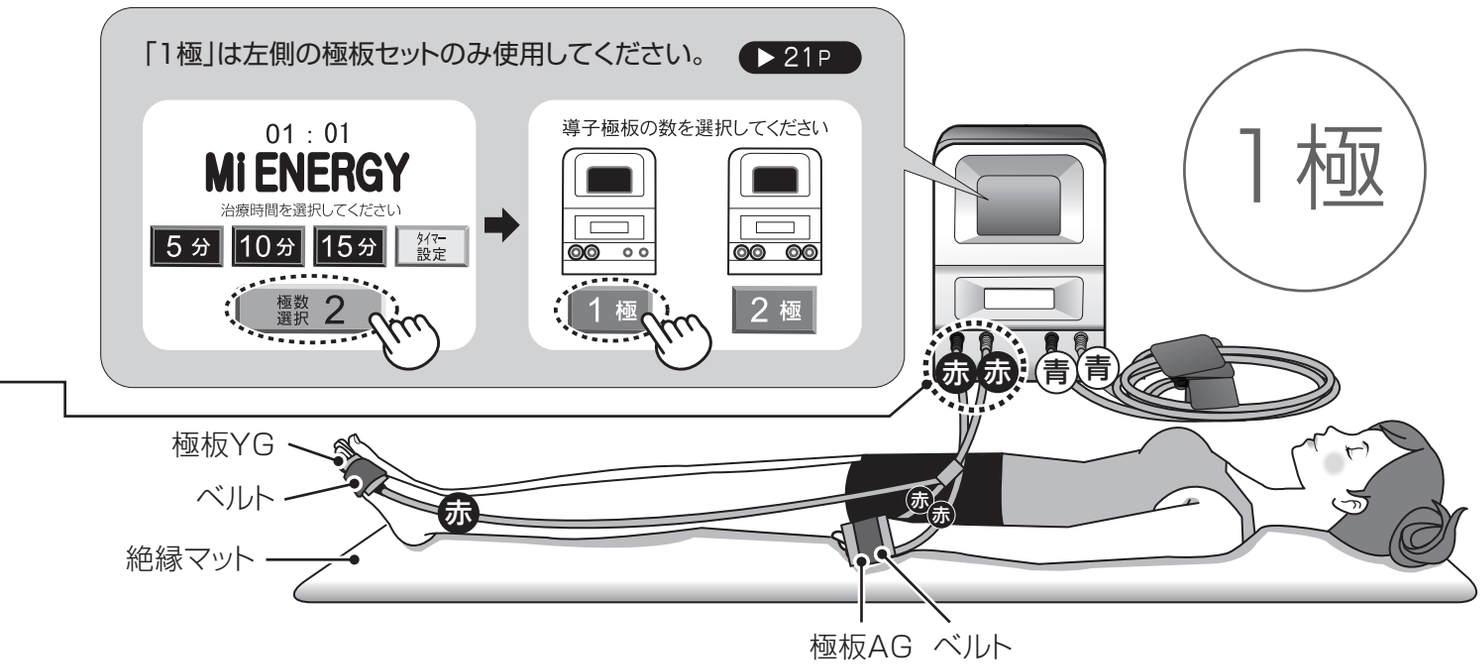
治療後と次の治療開始の間は、必ず1時間以上あけてください。

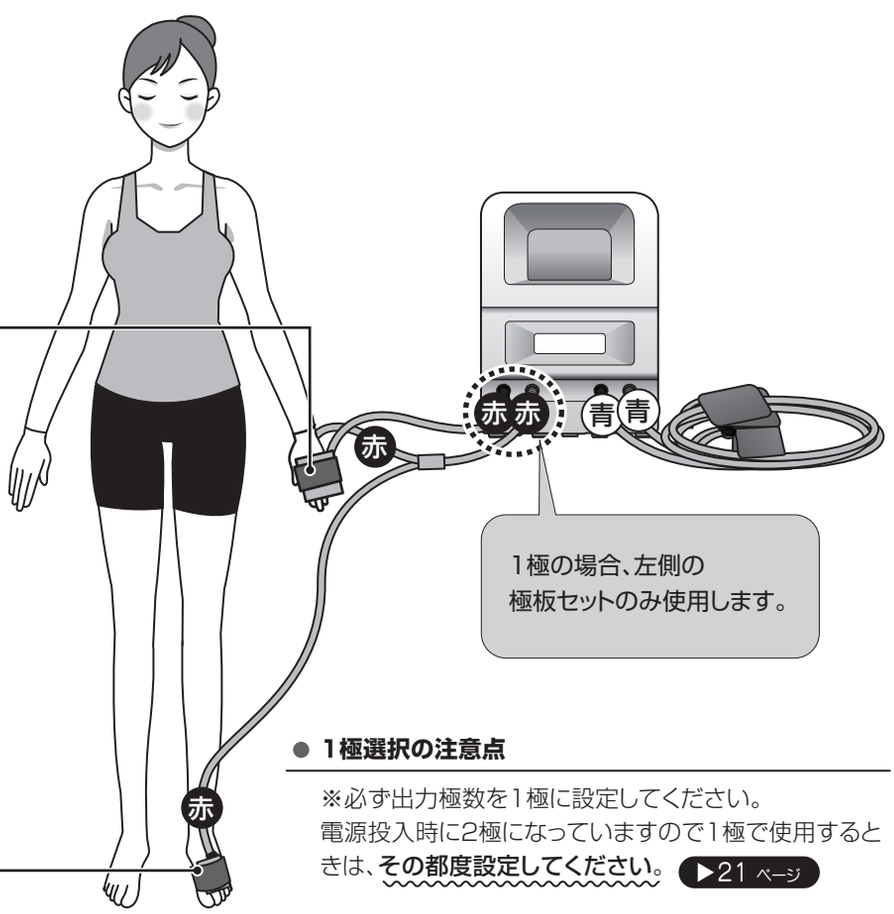
必ず横になって治療してください。

2. 1極のあて方（片手と片足）

頭 痛　肩こり　不眠症　慢性便秘　全てに該当

手背に極板AG、手掌に極板YG、足の甲に極板YGをあてた状態。





- 極板AGと極板YGがお互いに触れないようにあててください。
  手掌に極板AG、手背に極板YGをあててもかまいません。
- 手袋は必要に応じて装着してください。

- 足の甲、裏どちらにあててもかまいません。
  （フィットする方にあててください。）
- 薄手の靴下可。

1極の場合、左側の極板セットのみ使用します。

● 1極選択の注意点

※必ず出力極数を1極に設定してください。
電源投入時に2極になっていますので1極で使用するときは、**その都度設定してください。** ▶21 ページ

8. 極板のあて方例

3. 効能、効果別のあて方例

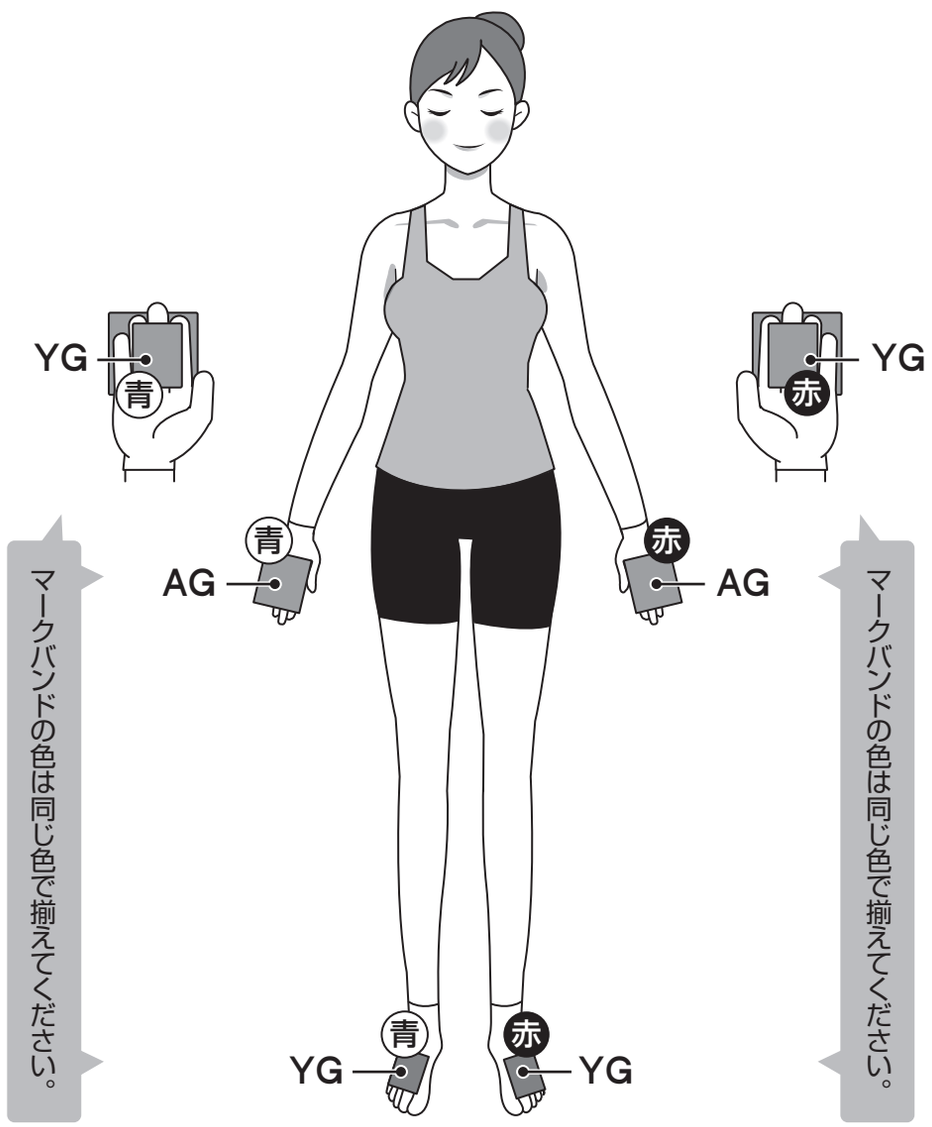
基本のあて方

頭　痛　肩こり　不眠症　慢性便秘

全てに該当します

● 両手と両足

手背に極板AG、手掌に極板YG、両足の甲に極板YGをあてた状態。
必ず横になって治療してください。



● 薄手の靴下可。

● 両足の甲、裏どちらでも可。
（フィットする方にあててください。）

● 治療後と次の治療開始の間は、必ず1時間以上あけてください。

イメージ図（説明のため、形状・色等は実際とは異なります。）

※15P上図を必ずご確認ください。

手掌に極板AG、手背に極板YGでも可。

両足の甲、裏どちらでも可。（フィットする方にあててください。）

青色マークバンド→ 青　　導子極板AG→ AG

赤色マークバンド→ 赤　　導子極板YG→ YG

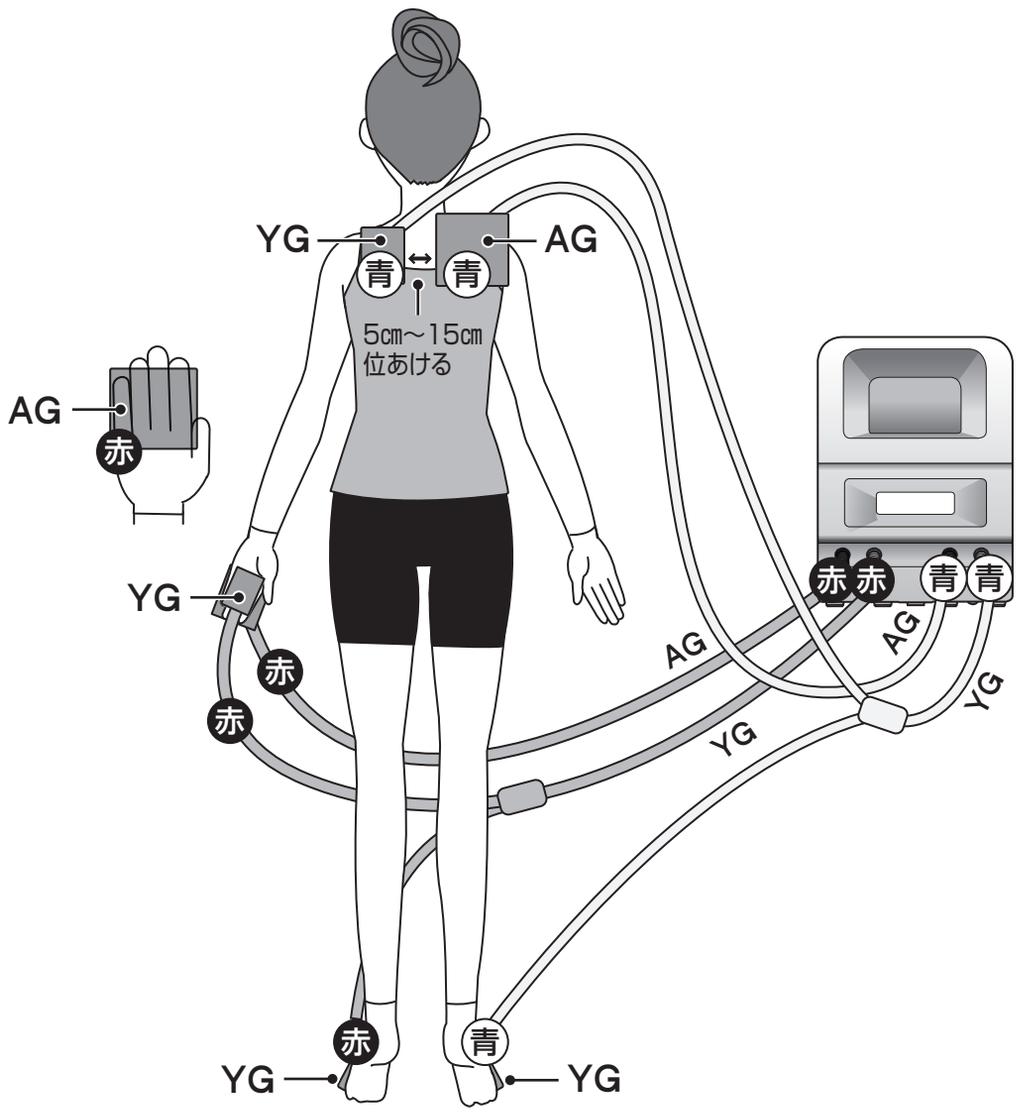
治療後と次の治療開始の間は、必ず1時間以上あけてください。

頭痛、不眠症のあて方

両手と両足（14P） または 後頸部と片手と両足

● 後頸部と片手と両足

首の後ろ側の付け根に極板AGをあて、極板同士が触れ合わないように5㎝～15㎝位あけて、極板YGを並べてください。
（身体の重みを利用して極板を固定してください。）
極板AGを左手背、極板YGを左手掌にあて両足の甲に極板YGをあてた状態。
必ず横になって治療してください。



● 手は左右どちらにあててもかまいませんが、手と足のマークバンドの色は同じ色で揃えてください。

イメージ図（説明のため、形状・色等は実際とは異なります。）

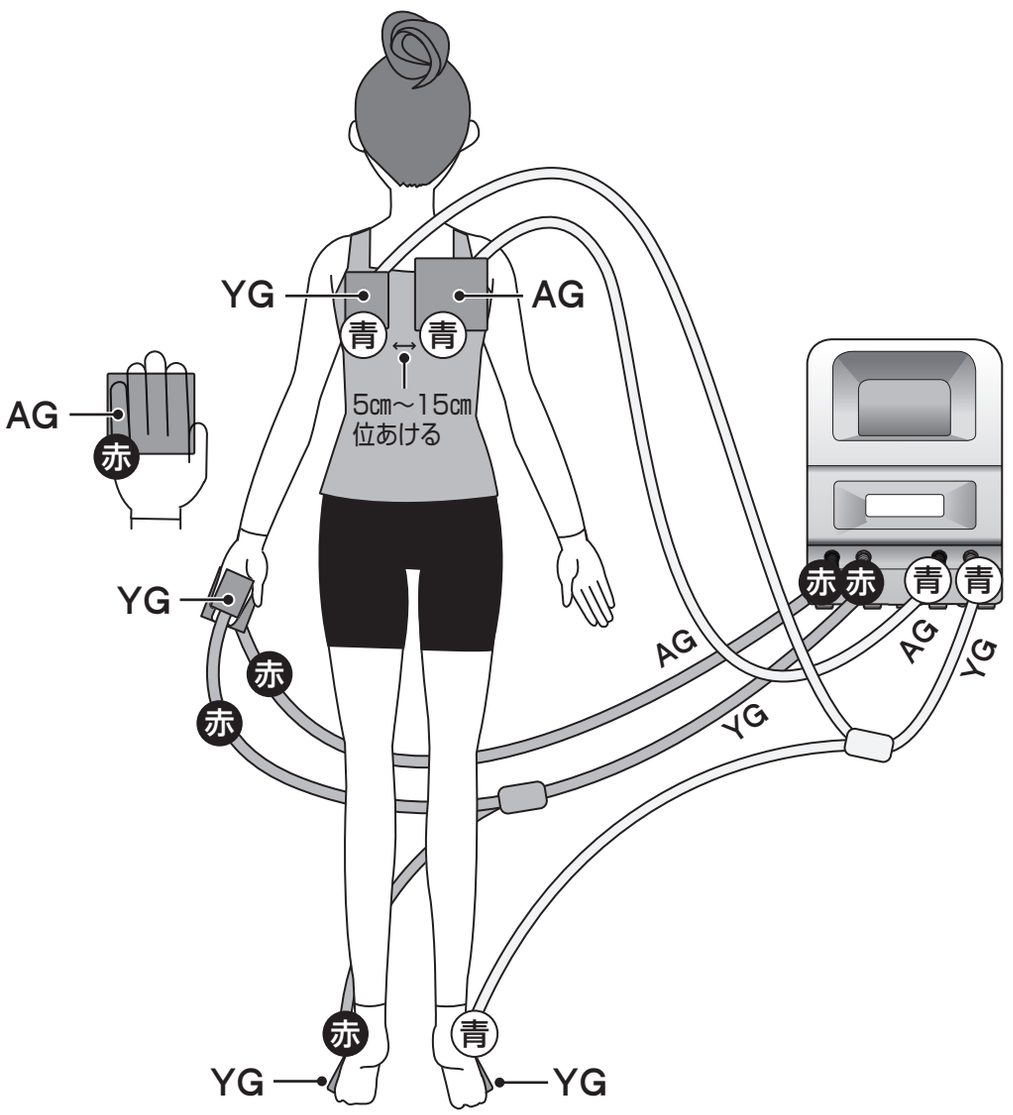
8. 極板のあて方例

肩こりのあて方

両手と両足（14P） または 肩と片手と両足

● 肩と片手と両足

肩こりのある部位に極板AGをあて、極板同士が触れ合わないように5cm～15㎝位あけて極板YGを並べてください。
（身体の重みを利用して極板を固定してください。）
極板AGを左手背、極板YGを左手掌にあて両足の甲に極板YGをあてた状態。
必ず横になって治療してください。



● 手は左右どちらにあててもかまいませんが、手と足のマークバンドの色は同じ色で揃えてください。

イメージ図（説明のため、形状・色等は実際とは異なります。）

※17P上図を必ずご確認ください。

手掌に極板AG、手背に極板YGでも可。

両足の甲、裏どちらでも可。（フィットする方にあててください。）

青色マークバンド→ 青　　導子極板AG→ AG

赤色マークバンド→ 赤　　導子極板YG→ YG

治療後と次の治療開始の間は、必ず1時間以上あけてください。

慢性便秘のあて方

両手と両足（14P） または 下腹部と片手と両足

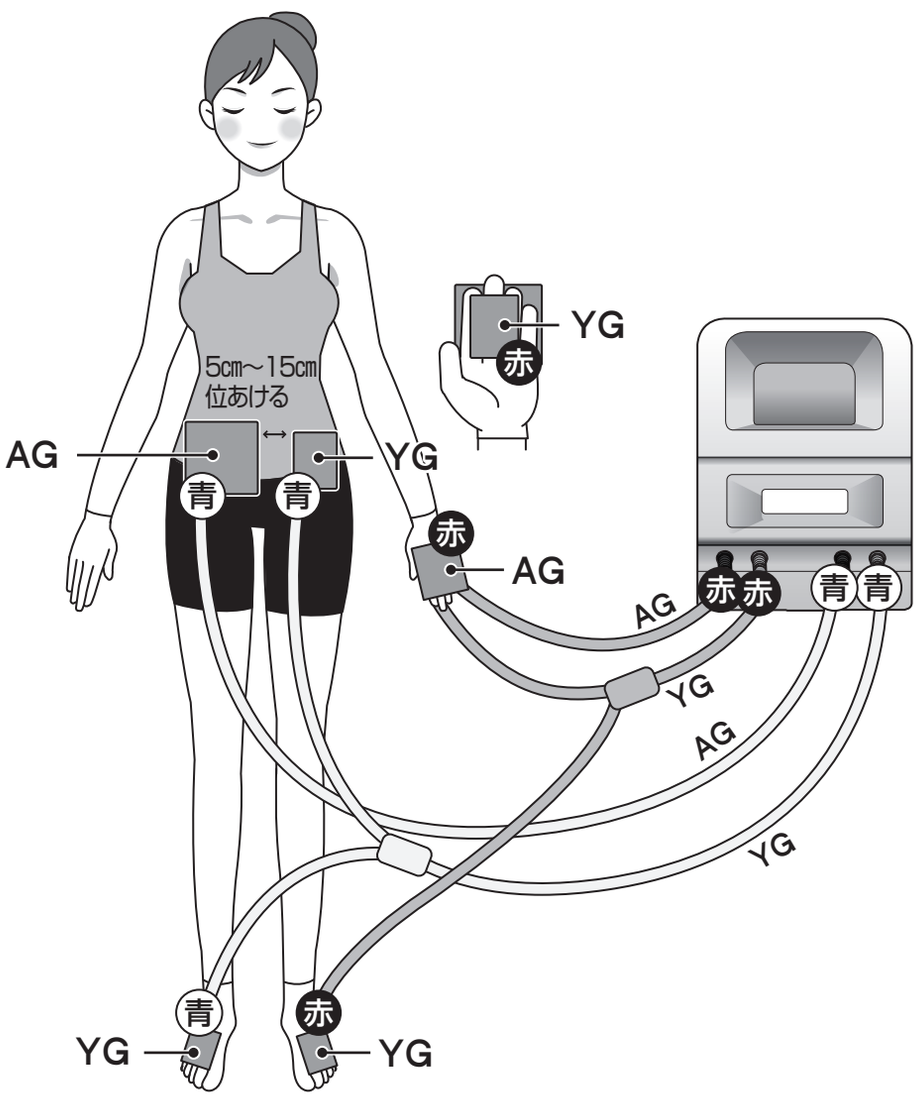
● 下腹部と片手と両足

下腹部には、極板AGの横に極板同士が触れ合わないように5cm～15㎝位あけて極板YGを並べてください。

（付属のベルトを利用して極板を固定してください。）

極板AGを左手背、極板YGを左手掌にあて両足の甲に極板YGをあてた状態。

必ず横になって治療してください。



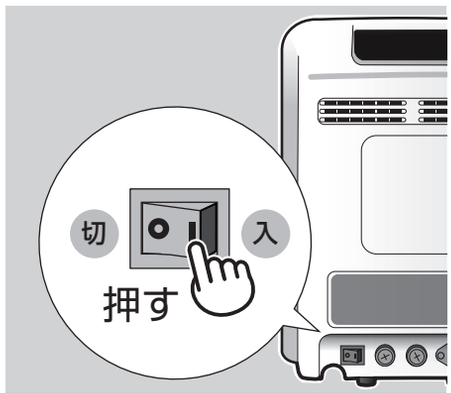
● 手は左右どちらにあててもかまいませんが、手と足のマークバンドの色は同じ色で揃えてください。

イメージ図（説明のため、形状・色等は実際とは異なります。）

9. 操作方法

1. 電源を入れる

1 本体後面の電源スイッチを押して「入」にしてください。



2 しばらくすると、液晶画面が「治療時間選択画面」になります。

- 電源投入時、出力極数は

  極数選択 2 になっています。

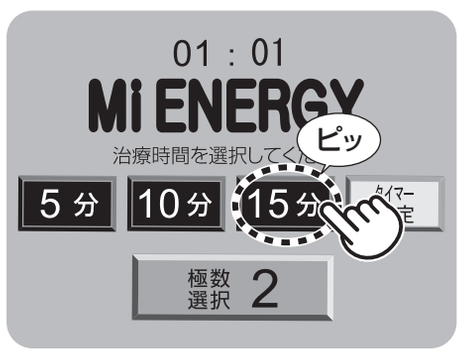
- 1極に変更したい場合 ➡ ▶21 ページ

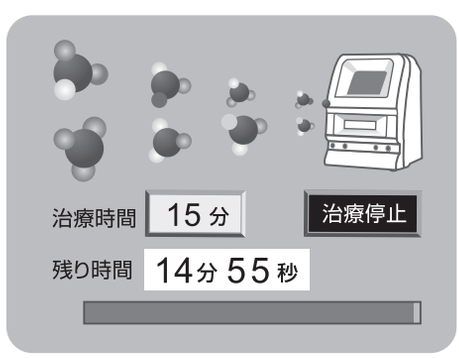
（治療時間選択画面）

2. 簡単モード（5分、10分、15分）で治療する場合

1 15分で治療する場合、15分 をタッチします。

2 治療が開始され治療中の画面になります。

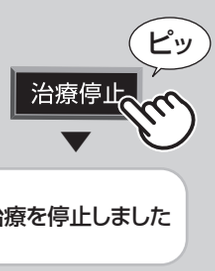




（治療中の画面）

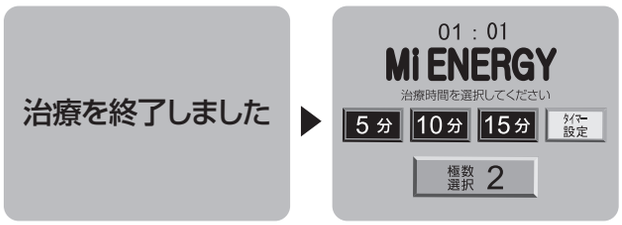
治療を停止したい場合

治療を途中で停止したい場合、治療停止 をタッチすると「治療停止の画面」になります。しばらくすると画面は「治療時間選択画面」に戻ります。



3 治療が終了しました。

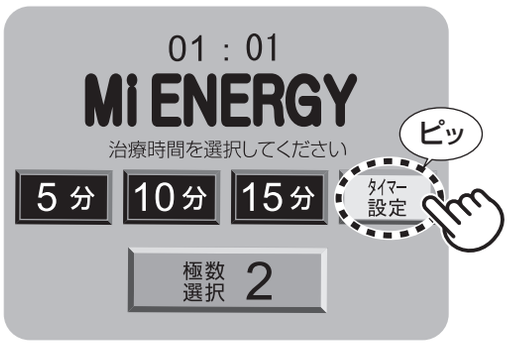
● ブザーが鳴り、治療終了になります。
「治療終了の画面」後、
「治療時間選択画面」に戻ります。



（治療終了の画面）　（治療時間選択画面）

3. 簡単モード(5分、10分、15分)以外で治療する場合

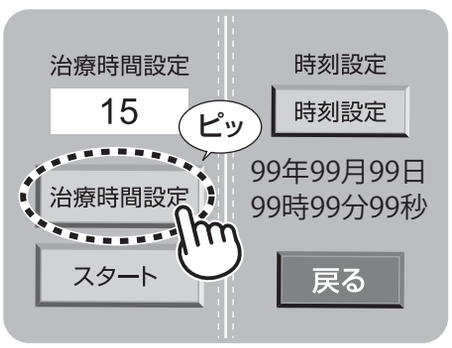
1 タイマー設定 をタッチします。



2 治療時間設定 をタッチします。

キャンセルしたい場合

戻る をタッチすると
もとの**「治療時間選択画面」**に戻ります。

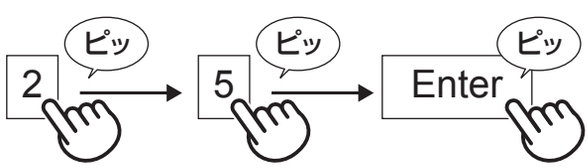


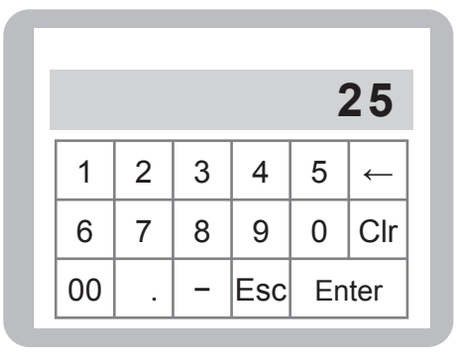
（治療時間設定/時刻設定画面）

3 「治療時間設定画面」になります。

●「1」～「99」分まで設定可能です。
※注)0分は設定できません。

例)25分に設定する場合





（治療時間設定画面）

タッチ操作について

● 入力を間違えた時は Clr をタッチします。

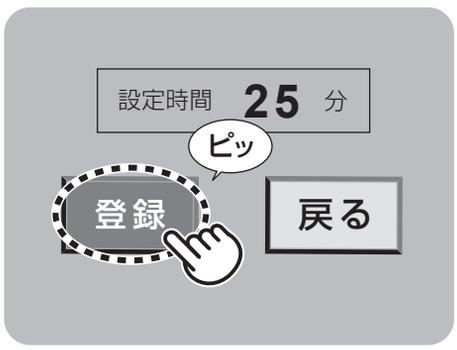
● 前の画面に戻りたい時は Esc をタッチします。

入力を間違えると数字の表示部分が赤く点灯し、「Enter」をタッチしても設定できません。

9. 操作方法

3. 簡単モード(5分、10分、15分)以外で治療する場合(つづき)

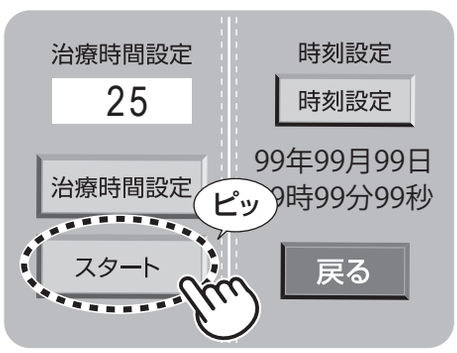
4 登録 をタッチします。

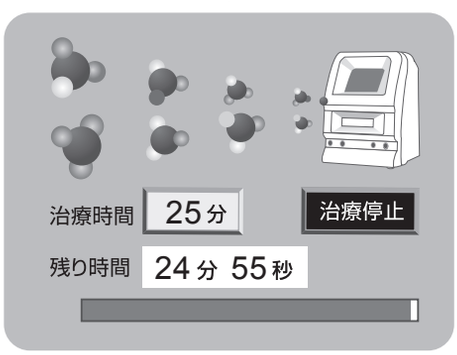


5 スタート をタッチすると治療が開始され治療中の画面になります。

キャンセルしたい場合

戻る をタッチすると
もとの**「治療時間選択画面」**に戻ります。





(治療中の画面)

⚠ 注意

禁止

- 液晶パネルの表示画面の操作は硬いものや尖ったもので行わないでください。
- 液晶パネルに必要以上の強い力を加えないでください。

4. 極数選択　出力極数を選択します。

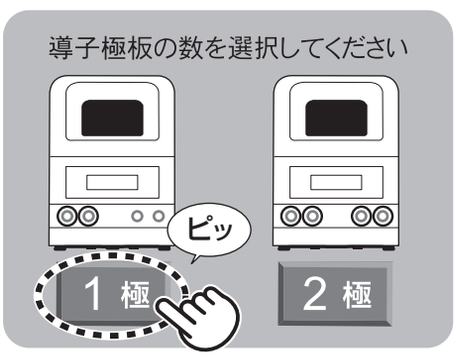
1 「2極」から「1極」に変更する場合

極数選択 2 をタッチし、1 極 をタッチします。

1極の場合、左側の極板セットのみ使用します。

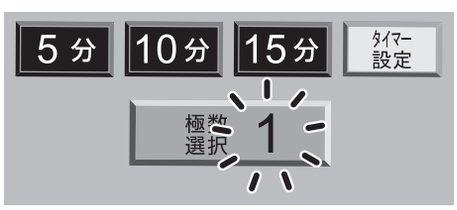
（治療時間選択画面）

（極数選択画面）



2 「1極」に変更されました。

電源投入毎に2極になっていますので、1極で使用するときは、その都度設定してください。



5. 時刻設定方法

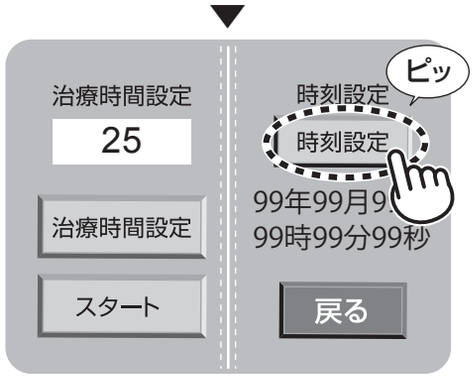
1 ﾀｲﾏｰ設定 をタッチし、

時刻設定 をタッチします。

キャンセルしたい場合

戻る をタッチすると

もとの**「治療時間選択画面」**に戻ります。

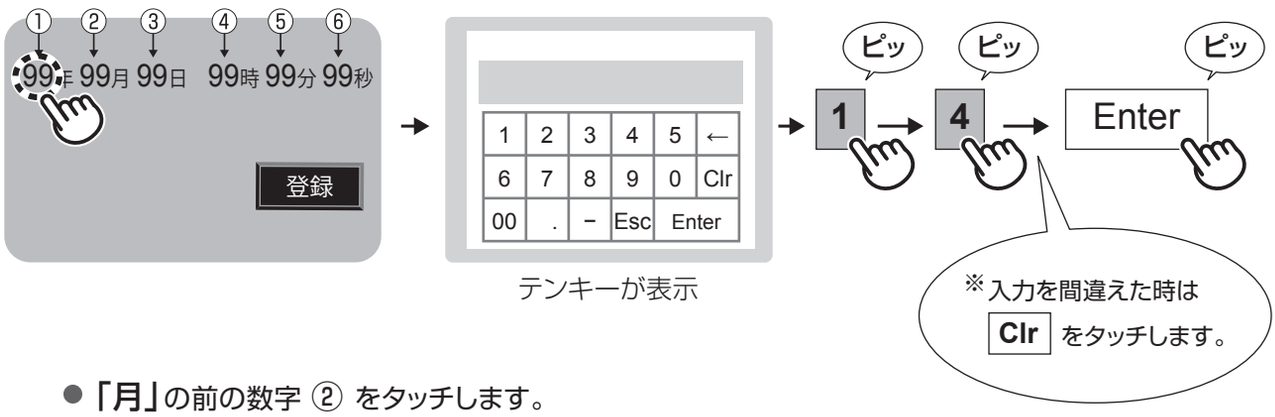


9. 操作方法

5. 時刻設定方法(つづき)

2 例)2014年6月2日14時30分20秒に設定する場合

● 「年」の前の数字 ① をタッチします。



● 「月」の前の数字 ② をタッチします。

テンキーが表示 → 6 → Enter

● 「日」の前の数字 ③ をタッチします。

テンキーが表示 → 2 → Enter

※ 登録せずに終了する場合は
Esc をタッチします。
その場合、入力した数字は
登録されません。

● 「時」の前の数字 ④ をタッチします。

テンキーが表示 → 1 → 4 → Enter

● 「分」の前の数字 ⑤ をタッチします。

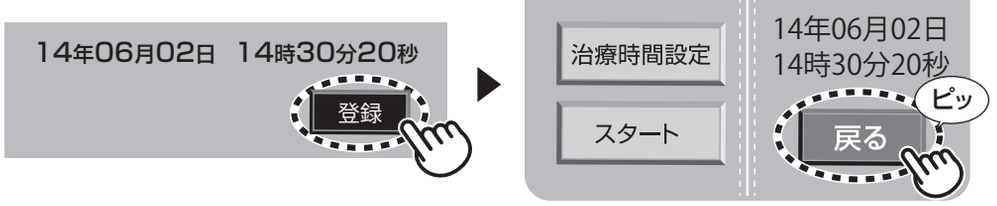
テンキーが表示 → 3 → 0 → Enter

● 「秒」の前の数字 ⑥ をタッチします。

テンキーが表示 → 2 → 0 → Enter

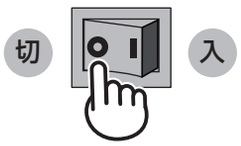
---

3 登録 をタッチし、戻る をタッチすると完了です。



10. 使用後の注意事項

● **使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。**



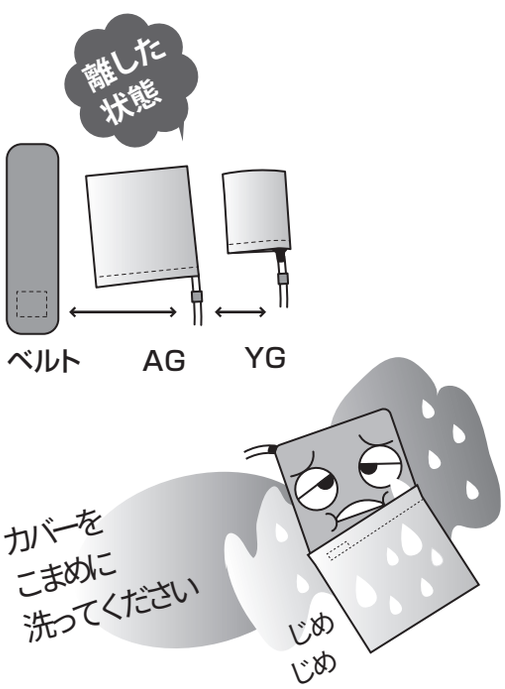
● **使用後、電源スイッチを切ってから入れるまでは10秒以上あけて行ってください。**

● 電源スイッチを切ってから10秒未満に入れると、内部機器に負荷がかかり故障のおそれがあります。

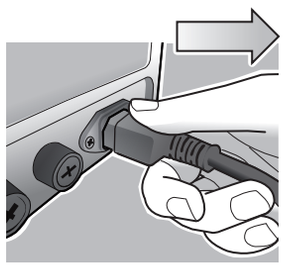
● **付属品などは、次の使用に支障がないように清浄にし、湿気の少ない所に整理して置いてください。**

● 治療終了後はベルトを外し、極板AG、極板YGを離した状態で自然乾燥させてください。

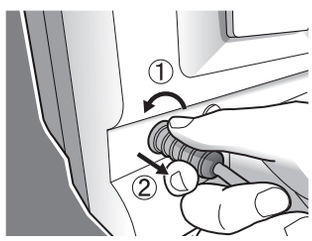
● 付属のカバーは汗等の成分が付着しますのでこまめに洗ってください。



● **本体を移動するときは、本体から電源コード及び各導子極板を外してください。また、本体を誤って落とさないように両手でしっかり持ってください。**



① 電源コードを抜く



②各極板プラグを左に90°回し、まっすぐ引き抜く

● **本体を誤って落としたときは、必ず販売店に連絡し、点検を受けてください。**

● 外観上異常がなく、その直後に正常に作動したとしても、後で故障や事故につながるおそれがあります。

11. お手入れと保管

1. 治療器の清掃

① 感電のおそれがありますので、お手入れのときは、電源コードのプラグを持ってコンセントから抜いてください。

② コンセントと電源コードプラグ間や本体のほこりを取り除いてください。

③ お手入れするときは、ベンジンやシンナーなどを使用せず、柔らかい布等で乾拭きしてください。

④ 液晶パネルは、強く拭きますと画面が破損し、障害が発生しますので、木綿等の柔らかい布で拭いてください。

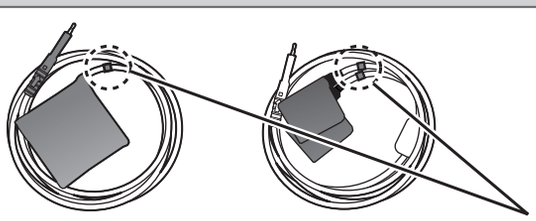
⑤ 濡れている極板や湿っている極板は、ドライヤーやストーブなど高温で乾燥せず、自然乾燥してください。

⑥ 付属のベルト、カバー、手袋は、こまめに洗濯してください。

2. 消耗品の交換（保証対象外）

● 消耗品は下記のとおりです。

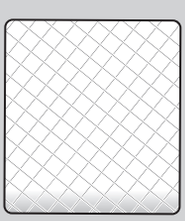
※導子極板は1年毎の交換が必要です。



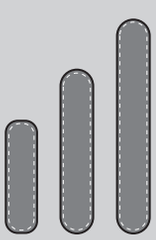
導子極板AG(2本)
（長さ：4m or 2.5m）

導子極板YG(2本)
（長さ：4m or 2.5m）

- 効能や効果を十分に維持する為に、1年毎に交換してください。
- 導子極板の長さは4mもしくは2.5mを選べます。
- 注文の際にはマークバンドの色（赤もしくは青）を販売店にお知らせください。

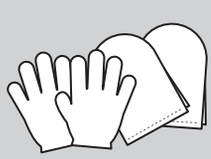


絶縁マット（1枚）



ベルト
［大……1本（長さ：120㎝）
中……1本（長さ：　80㎝）
特小W…4本（長さ：　30㎝）］

極板AG用カバー（小4枚）
極板YG用カバー（特小8枚）



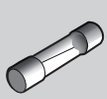
5本指手袋（1組）
ミトン手袋（1組）

エナジーチェック
（1個）

電源コード（1本）

スパイラルチューブ
［導子極板…4m仕様:16本
2.5m仕様:10本］

接地アダプター
（1個）



予備ヒューズ（3A）
（1個）

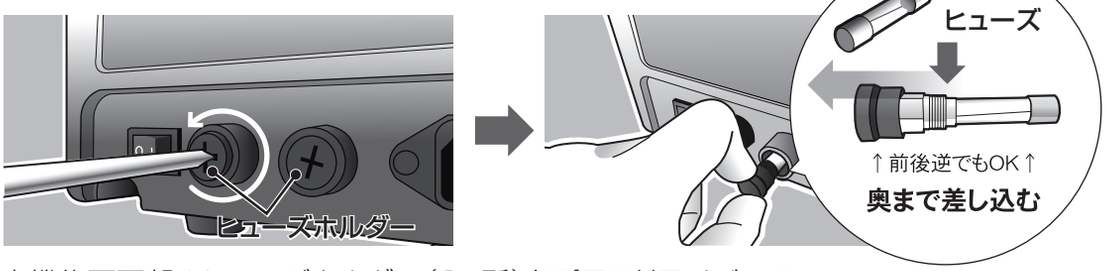
● 導子極板は1年毎の交換が必要です。

● 治療による効能や効果を十分に維持するために、また、本体の安定稼働を維持するために消耗品を定期的に交換してください。

● 電源コードや各導子極板に損傷などが生じているときは、そのまま使用すると危険です。新しいものに交換してください。

● 各導子極板は長年使用するとケーブルの断線などで火傷や感電、火災などの事故のおそれがあります。

● ヒューズ(3A)は以下のとおり交換してください。



● 本機後面下部のヒューズホルダー(2ヵ所)をプラスドライバーで取り出して、新しいヒューズを差し込みます。
ヒューズの向きは前後逆になっても問題はありません。
最後にプラスドライバーで必ずしめてください。

ヒューズが切れていると本機が作動しなくなります。

● 過電流や電気系統の異常が生じた場合、ヒューズが切れることがあります。

● 付属品を廃棄する時は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。

3. 保管方法

● 機器および付属品は、次の使用に支障がないように清浄にし、また、カバー等は洗濯をし、湿気の少ない場所に整理して保管してください。

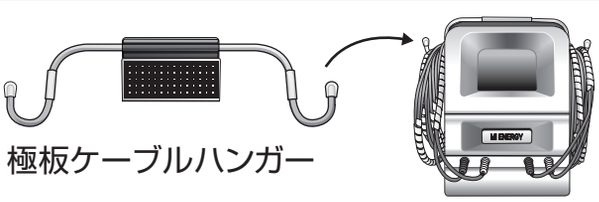
● しばらく使用しなかった機器を使用するときは、各極板を装着して電源スイッチ、液晶画面のキーが正常にかつ安全に作動することを確認してください。

● 長期間使用されず、再び使用するときは、お買い求めの販売店にご連絡の上、点検を受けてください。

4. 治療器の廃棄または譲渡等

● 治療器の廃棄または譲渡等を希望されるときは、安全上及び薬事法により、お買い求めの販売店にご連絡ください。

5. 別売品



極板ケーブルハンガー

簡単に治療器本体に取り付けられ、治療後の導子極板を収納できます。

Miエナジー用
携帯バッグ
39(W)×37(H)×29(D)(㎝)
重さ：2.2㎏

※ ご注文は販売店までご連絡ください。

12. エナジーチェック（ENERGY CHECK）

1. 用途

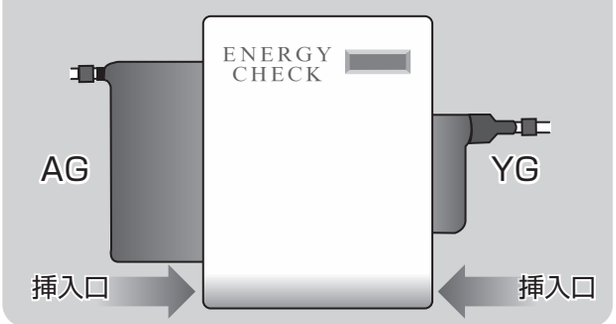
エナジーチェックは、エナジーの使用前の点検に用いる検査機器です。

（エナジーチェックは、本体からの出力有無や導子極板ケーブルの導通有無を確認するものです。
導子極板の消耗･劣化状態を確認する為のものではありません。）

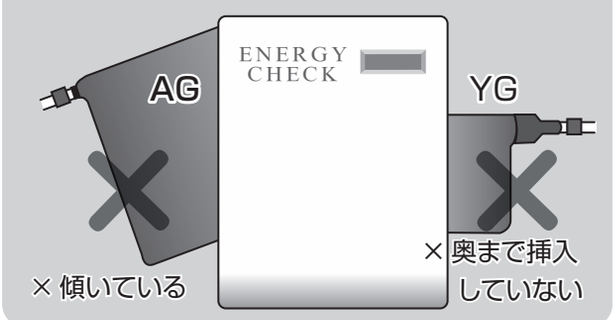
2. エナジーチェック（ENERGY CHECK）の使用方法

1 **エナジーチェックを水平な場所に置いて導子極板AG、YGを各挿入口に奥まで挿入します。**（極板カバーを取り付けた状態で点検してもかまいません）

○ 正しくセットされた状態

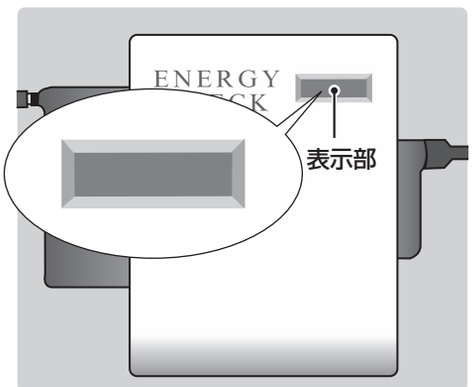


× 正しくセットされていない状態



2 **奥まで挿入した時、表示部が消えている事を確認します。**

- 静電気や帯電している時、運転状態前に表示部が点灯する場合があります。
  その場合、表示部が完全に消えてから検査してください。

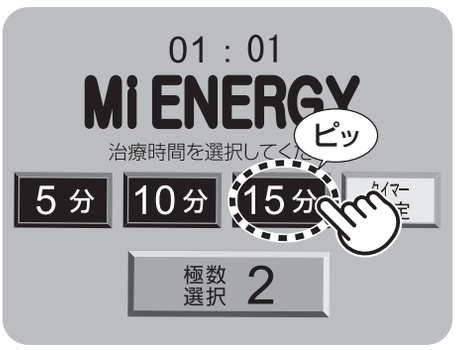


3 **Miエナジーを運転状態にします。**

- 点検中は極板AG、YGに触れないようにしてください。
  5分、10分、15分のうちどれを選択してもかまいません。

⚠ 注意

点検開始後、Miエナジーを
30秒以上運転状態にしないでください。



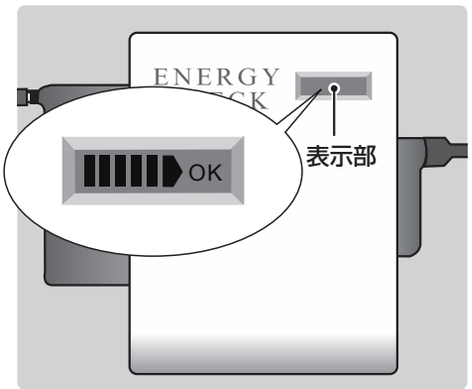
（治療時間選択画面）

導子極板AG→AG

導子極板YG→YG

組立が完了した状態で検査してください。
▶ 6 ページ

4 異常がなければ「OK」表示が点灯します。



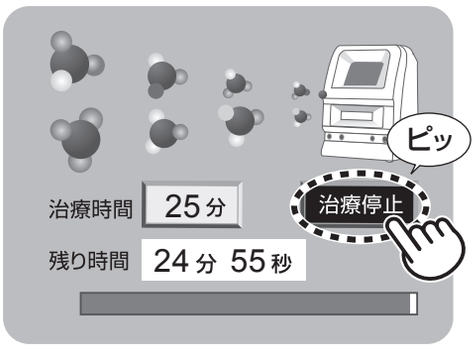
○ OK ➡ **一瞬でも表示されれば正常です。**

× ➡ **反応していない状態**
お買い求めの販売店までご連絡をお願いします。

× OK ➡ **かすれた状態**
もう一度最初の手順に従ってください。

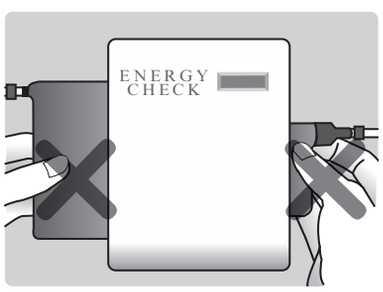
5 治療停止 をタッチし、Miエナジーの運転を停止し極板AG、YGを挿入口より抜き取ります。

- エナジーチェックの表示部に「OK」表示が点灯されない場合は、Miエナジーのご使用を中断し、お買い求めの販売代理店までご連絡をお願いします。

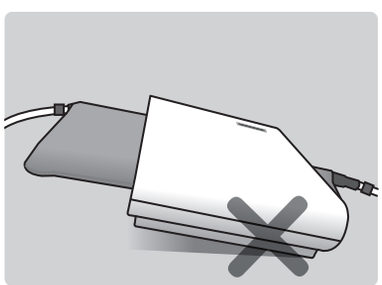


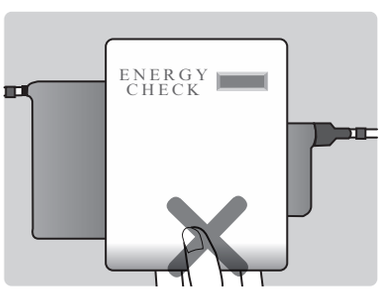
（治療中の画面）

3. 次の点にご注意ください



× 手で導子極板を触っている





× 不安定な設置をしている

⚠注意

- 幼児の手の届かない所に保存してください。
- 風呂場など、水のかかる所に置かないでください。
- 高い所から落下させたり、強い衝撃を与えないでください。
- 改造又は、分解しないでください。
- 用途以外に使用しないでください。
- 直射日光、高温または多湿の所に置かないでください。

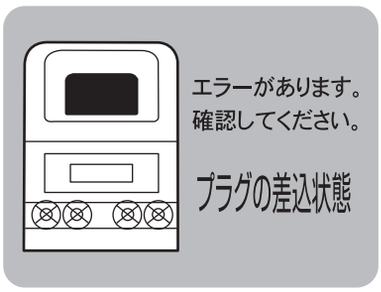
※エナジーチェックは保証対象外とさせていただきます。

13. トラブル対処方法

1. 本体のトラブル表示

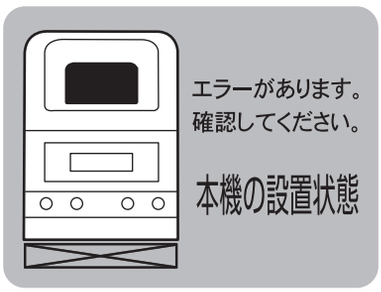
● 液晶パネルにエラーが表示された時は、下記のとおり対処してください。

● プラグが差し込まれていない時



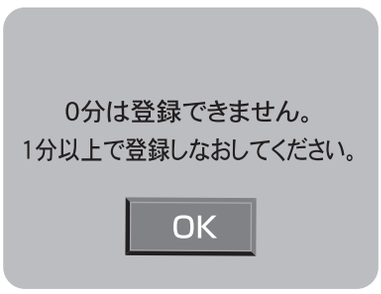
プラグが確実に差し込まれていない時、画面上に「プラグの差込状態」と表示され、プラグが接続されていない箇所に ⊗ が表示されます。
この印のあるところにプラグの色を合わせて差し込みます。
エラーがなくなりますとエラー解除の画面が表示され、引き続き「治療中の画面」に戻ります。

● Miエナジーが正常に設置されていない時



エナジー本体が正常に設置されていない時、画面上に「本機の設置状態」と表示され、本体の底部に ⊠ が表示されます。
本体を平らな場所に置きなおしてください。
エラーがなくなりますとエラー解除の画面が表示され、引き続き「治療中の画面」に戻ります。

● 治療時間の設定時間が0分の時



治療時間を0分で「登録」をタッチした時に表示されます。
OKをタッチして、再度1～99分に設定して登録をタッチしてください。

● 通信エラーが発生した時

電源スイッチを「切」にし、再び「入」にして、液晶画面の表示を確認してください。
状況が改善されなければ本体の故障です。
販売店にお問合せ後、修理を依頼してください。

2. 故障かなと思ったとき

● 故障かな?と思ったら次のことをお調べください。

状　態	チェック	対　策
液晶画面に なにも表示されない。	電源コードは正しく接続されていますか?	電源コードのコネクタを本体裏面差し込み口に差し込んでください。
		電源コードのプラグをコンセント(交流100V)に差し込んでください。
	本体裏面の電源スイッチが「切」になっていませんか?	電源スイッチを「入」にしてください。
	本体裏面の電源スイッチの「入·切」が正常に行えますか?	正常に行えない場合は本体の故障です。 販売店に修理を依頼してください。
時刻表示に誤差が 生じている	液晶パネルに内蔵されている時計機能は、使用環境や部品の精度により少なからず正確な時刻との間に誤差を生じます。誤差があった場合は、液晶画面を操作して正しい時刻を設定してください。	
液晶画面に エラー表示が出る。	導子極板のプラグがソケットに正しく接続されていますか?	導子極板のプラグをソケットに差し込んでください。
	本体が正常に設置されていますか?	本体を平らな場所に置いてください。
液晶画面が表示されるまで 10数秒かかる。 (液晶画面が白く表示される時間が長い。)	電源スイッチを「切」にし、再び「入」にして液晶画面の表示を確認してください。	画面が表示され、画面に触れると 「No Device Response」が表示されます。 状況が改善されなければ本体の故障です。 販売店に修理を依頼してください。
治療終了後、終了音が鳴らない。	治療時間を1分に設定して、再度終了音を確認してください。	状況が改善されなければ本体の故障です。 販売店に修理を依頼してください。
治療時間選択画面が一瞬見える。	電源スイッチを切ってから10秒後に入れてください。	
エナジーチェックでの 導子極板の点検時、 「OK」が表示されない。	導子極板を手で触れていませんか?	導子極板をエナジーチェックに挿入後、 手を導子極板から離して点検してください。
	表示時間が短いため、見逃していませんか?	もう一度、点検してください。 一瞬でも表示されれば正常です。
	運転状態になっていますか?	運転状態になっていない場合、液晶画面の治療時間を触れてください。
	水平な場所で導子極板がエナジーチェックの挿入口にきちんと入っていますか?	水平な場所で導子極板を挿入口に適切に入れて、再度点検してください。
	再度点検しましたか?	「OK」が表示されなければ本体または 導子極板の故障です。 販売店に修理を依頼してください。

※対策実施後、状況が改善されなければ本体の故障です。販売店に修理を依頼してください。

● その他の質問事項

状　態	回　答
導子極板からの音が 小さい。	導子極板から聞こえる音については、極板内の隙間を通る放電音ですので、環境、導子極板の消耗等さまざまな要因によって大きさは違ってきます。
エナジーチェックの 表示時間が短い。	エナジーチェックの表示は電位差により帯電させることで表示させておりますが、音と同様にさまざまな要因によって表示時間が異なる場合があります。 またエナジーチェックの表示部は、長時間帯電させると壊れることがあり、強制的に放電させるようにしておりますので、チェックしている間表示し続けるものではありません。 従いまして、導子極板から聞こえる音の大きさ及びエナジーチェックの表示時間の長さが判断基準ではなく、エナジーチェックに反応しているかどうかが出力の有無の判断基準となります。

14. 仕様

一般的名称	電位治療器
機器の分類	管理医療機器（特定保守管理医療機器）
販売名	Miエナジー
型式	ET-21
外形寸法	240（W）×330（H）×220（D）（㎜）
電源電圧	AC100V　50／60Hz
消費電力	20W
重量	約3.5㎏（治療器本体）
タイマー　簡単モード 設定モード	5分／10分／15分から選択 任意設定（1分～99分）
出力電圧	DC　−5500±500V
出力極数	1極または2極の選択が可能
出力波形	ー波形
安全装置	● 極板プラグが抜けた時、運転の自動停止 ● 極板プラグが正常に挿入されていない時、運転の自動停止 ● 本体が正常に設置されていない時、運転の自動停止
電撃に対する保護の形式 電撃に対する保護の程度	クラスI機器 B形装着部
医療機器承認番号	21500BZZ00602000
付属品	導子極板AG……2本 導子極板YG……2本 導子極板AG用カバー……4枚 導子極板YG用カバー……8枚 ベルト特小W（長さ30㎝）……4本 ベルト中（長さ80㎝）……1本 ベルト大（長さ120㎝）……1本 電源コード……1本 接地アダプター……1個 添付文書……1部 取扱説明書……1部 予備ヒューズ(3A)……1個 絶縁ﾏｯﾄ（90㎝×190㎝）……1枚 エナジーチェック……1個 （ENERGY CHECK） 手袋（5本指、ミトン）……各1組 スパイラルチューブ （導子極板4m仕様……16本 導子極板2.5m仕様…10本）

※下記の交換用極板セットは、2年目･3年目の交換時期にメーカーよりお客様へ直送いたします。

交換用極板セット内容

- 導子極板AG……2本
- 導子極板AG用カバー……4枚
- 導子極板YG……2本
- 導子極板YG用カバー……8枚

※掲載した製品の仕様や外観は改良等の理由により、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

15. その他

保証書について

本製品には保証書が付いています。お受取りになった保証書は、記載内容及び「販売店名･購入日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
必要事項が記載されていない場合は、お買い求めの販売店にお申し付けください。
保証期間は、保証書に記載されています。また、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

アフターサービスについて

本体に異常を感じた時は

修理を依頼される前に、29頁の**「故障かなと思ったとき」**をご覧になってお調べください。
それでも異常がある時は、ご使用を中止し、必ず電源コードのプラグを抜いてから、お買い求めの販売店にお問い合せください。

保証期間中の修理、その他

- 保証書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、無料修理させていただくことをお約束するものです。
  無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に保証書を添えてお買い求めの販売店又はレルテック医療器㈱に依頼の上、持込または輸送してください。
  輸送する場合は、納入時の梱包材をご使用いただいて梱包願います。
- 保証期間中でも、次の場合には有料になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い求め後の落下、輸送などによる故障及び損傷
  - 火災、天災（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷
  - 保証書のご提示がない場合
  - 保証書にお買い求め年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられていた場合
  - 不適切な消耗品、規定外の交換部品の使用による本製品の故障及び損傷
  - 消耗による消耗品等の交換（導子極板AG・YGを含む。）
  - 修理見積りを提示後、お客様のご都合により修理をキャンセルする場合
  - 修理依頼個所について弊社にて一連の検査の上、異常が確認が出来なかった場合
  - 1年毎の極板が交換されない場合、本体は保証対象外となります。
- 製品の耐用期間は7年です。

保証期間が過ぎた場合

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
お買い求めの販売店またはレルテック医療器㈱にご連絡ください。

保証外

- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。

保証書について

保証書（3枚目）はお客様の控えです。取扱説明書と同様に大切に保管してください。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入頂いた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

保証書と同じ内容を下記に記入しておくと点検、修理、消耗品の注文などを依頼されるときに便利です。

製造番号	お買い求め日	お買い求めの販売店
21ME（　　）	年 月　日	TEL（　　）　－

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談はまずお買い求めの販売店へお申し付けください。
または商品名、製造番号をご確認の上、下記へご連絡ください。

お問い合せ内容	連絡先
使用方法等について	TEL：0877-45-5333㈹　FAX：0877-45-1881
故障等について	TEL：0877-45-3200　FAX：0877-45-3600

● 受付時間：午前9：00～午後6：00　月曜～金曜まで（土日祝日及び弊社休日指定日を除く）

製造販売元・製造元

レルテック医療器株式会社

〒762－0025 香川県坂出市川津町3795番地1
TEL（0877）45-5333㈹ FAX（0877）45-1881
http://reltec.co.jp